



## 年次総会概要報告

NPO 法人日本防火技術者協会発足後、第6回となる平成21年度総会を開催しました。また、SFPE日本支部総会も当総会後に、引き続き、シンポジウムも開催しました。

### NPO 法人日本防火技術者協会 平成21年度通常総会

日時 平成21年2月5日(木)  
13時30分~14時00分  
場所 東京理科大学森戸記念館+

#### 議題内容

- 1) 平成20年度事業報告
- 2) 平成21年度活動計画
- 3) 会計報告、予算計画
- 4) 監査報告
- 5) その他

#### 【総会参加者】

会員数：134名(賛助会員を除く)  
総会成立条件 委任状を含めて会員の過半数の出席(定足数68名)  
出席者 出席28名、委任状51名  
合計79名

#### 【配付資料】

- (1) 平成20年度 事業報告書
- (2) 平成21年度事業計画書
- (3) NPO 法人日本防火技術者協会活動予定
- (4) NPO 法人日本防火技術者協会平成20年度決算書
- (5) 平成20年度 会計貸借対照表
- (6) 平成20年度 会計収支計算書
- (7) 平成20年度 会計財産目録
- (8) 平成21年度 会計収支予算書

#### 【審議事項】

- (1) 第一号議案 議長の選任
- (2) 第二号議案 議事録署名人の選任
- (3) 第三号議案 平成20年度事業報告
- (4) 第四号議案 平成21年度活動計画
- (5) 第五号議案 平成20年度会計報告
- (6) 第六号議案 平成21年度予算
- (7) 第七号議案 監査報告
- (8) 第八号議案 理事の承認

#### 議事の経過の概要及び議決の結果

総会の開始に当たり、福井総務理事から総会の定足数について報告があり、総会の定足数を満たしており、総会が成立したことが宣言された。

引き続き、笠原勲理事長の挨拶があった。

#### (1) 第一号議案 議長の選任

司会より笠原勲氏を議長に指名し、全員異議なくこれを承認した。

#### (2) 第二号議案 議事録署名人の選任

議長より本日の議事をまとめるにあたり、議事録署名人2名を選任することを諮り、土屋伸一氏、栗岡均氏を選任することを、全員異議なく了承した。

#### (3) 第三号議案 平成20年度事業報告

福井総務理事より平成20年度活動結果報告があり、審議したところ、全員異議なくこれを承認した。

主な活動内容は、以下の通りである。

#### 1) 調査研究事業(シンポジウム開催)

2月1日 防火教育セミナー「煙流動予測技術の進歩」及びシンポジウム「近隣アジア諸国との連携を探る」を開催した。

#### 2) 調査研究事業(講演と討論開催)

3月13日 「NZにおける防火技術者の原状と課題」の講演と討論を開催した。

#### 3) 調査研究事業(講演会開催)

5月13日 「モーガンハーレー氏講演会」の講演と討論を開催した。

#### 4) 調査研究事業(見学会及びシンポジウム開催)

7月4日「第2回地下鉄探検隊」を東京メトロ副都心線渋谷駅から西早稲田駅の見学会、「地下駅空間の防災シンポジウム」を早稲田大学で日本火災学会と共催で開催し、約150名の参加を得た。

#### 5) 防火技術者の連携事業

ホームページのメンテナンスを行った。JAFPEニュース(15~18号)をEmailで配信した。

#### 6) 防火技術者の国際的連携事業

4月16日~18日、ニュージーランドのオークランドで開催された「第7回性能基準と火災安全設計法に関する国際会議」ケーススタディに参加した。

#### (4) 第四号議案 平成21年度活動計画について

福井総務理事より平成21年度活動計画についての説明があり、審議したところ、全員異議なくこれを承認した。

#### (5) 第五号議案 平成20年度会計報告

池田会計理事より平成20年度会計報告があり、審議したところ、全員異議なくこれを承認した。

#### (6) 第六号議案 平成21年度予算について

池田会計理事より平成21年度予算についての説明があり、審議したところ、全員異議なくこれを承認した。

#### (7) 第七号議案 監査報告

濱田監事より、平成20年1月1日から平成20年12月31日までの事業年度における理事の業務状況および財産の状況についての監査報告がされた。

#### (8) 第八号議案 理事の承認

議長より役員改選の人選にあたって公募に定員について諮り、審議の結果、理事に池田憲一、上原茂男、笠原勲、佐藤博臣、関沢愛、富松太基、原田和典、堀田博文、福井潔、松山賢、監事に濱田信義とすることを全員異議なく承認した。(全員留任)

#### 【平成21年度活動計画】

#### 1) 防火啓発事業

地下空間探検隊(仮称)を継続して行う。複雑化する都心の地下鉄駅、地下街についてウォークスルーを行い、啓発活動を行う。老人福祉施設、学校教育施設の避難安全に関する研究会を継続して行う。

#### 2) 火災安全の広報事業

ホームページを利用し、NPO法人の活動を紹介すると共に、ビルあるいは公共空間の防火管理などに関する有益な情報を提供する。またニュースという形で定期的な会員も含めて市民が閲覧できるものを提供する。国際的・学術的な情報発信も合わせて行う。

#### 3) 調査研究事業(見学会)

竣工建物の見学会などを企画する。広くインターネット・ホームページなどで参加を呼びかける。特に防災的な観点で説明者や案内者をお願いする。会員から



の希望もあり、対象は東京に限らず選択する。会員からの情報提供にも期待する。年2回程度の開催を目指す。

#### 4) 調査研究事業(講習会)

火災安全性能や防火技術などの紹介のシンポジウムを建築学会や火災学会などと連携して年4回程度開催する。高齢社会対応など防火技術の新展開も紹介できるようにする。また時々のトピックスにも対応した新鮮なものも視野にいたい。

#### 5) 防火技術者の連携事業

インターネットを活用したものとする。Email 配信やホームページなどで防火技術者の技術向上のための情報を提供する。また防火技術職能や地震時防災などに関しても建築学会や火災学会などの諸団体と連携して意見交換などを行う。研究会は定期的開催する。

#### 6) 防火技術者の国際的連携事業

引き続き、特にアジアの防火技術者との交流を図って行く。4月のKorean Fire Protection Assoc. (KFPA)主催のセミナーに講演及び聴講で参加する。第8回性能基準と火災安全設計法に関する国際会議におけるケーススタディに参加する体制を整える。

#### 〔2008年度活動報告〕 〔2009年度活動計画〕

##### 1) 対外活動

2008年は、2/1 2008年度総会にあわせシンポジウム「近隣アジア諸国との連携を探る」を開催。

アラップ香港のロー氏、SFPE台湾支部長の簡氏、台湾国立清華大学の許氏を招いて、香港、台湾の防火設計の現状などについて報告、意見交換を行った。

3/13 ニュージーランドより来日したウェリントン大学ジェフ講師による講演会開催。

4/16~18 オークランドで開催された第7回性能基準と火災安全設計に関する国際会議のケーススタディに参加。(4名)他に講演、論文発表などで3名参加。

5/13 SFPE本部よりモーガン・ハーレー氏が来日し、日本支部の運営などについて協議。

あわせてSFPEの現状について講演会も行う。

5/31 台湾で行われた消防安全性能設計趨勢国際検討会に日本より笠原支部長、関沢理事が出席した。

10/12 SFPE年次総会にて優良支部賞受賞 笠原支部長、原田理事が出席。

2009年は、3/4 にソウルで開催されるKorean Fire Protection Association(KFPA)主催のセミナーに講演及び聴講で参加予定。また第8回の性能設計と火災安全設計法に関する国際会議のケーススタディに参加する体制づくりをする。その他海外からの防火技術者の招聘、交流も検討。

12月 関沢理事 SFPEの理事退任

##### 2) 防火技術職能WG

建築学会防火委員会防火技術職能検討WGとして活動、メンバーは富松(主査)、仲谷、水野、海老原、佐藤、角谷、中島、笠原、上原。契約の方法、建築士制度との関連などを検討。2009年の3/12 にシンポジウム「防火技術者の職能について提言する!」を開催予定。

なおこの委員会は4月よりJAFPEに移管予定。

##### 3) 老人福祉施設、学校教育施設の避難安全に関する研究会(防災診断・教育ツールWG)

メンバーは佐藤(主査)、仲谷、笠原、青木、大野、栗岡、建部、富松。まず老人福祉施設について特に高齢者施設の入所希望者を啓蒙するためのパンフレットの検討を進めた。2009年1/22に火災学会講演討論会「社会福祉施設と病院の火災安全」にてこれまでの成果を佐藤が発表した。2/5の総会においてもその活動概要を紹介する。活動は今後も継続する。

##### 4) SFPEケーススタディⅧG

第7回性能設計と火災安全設計法に関する国際会議 4/18(オークランド)での発表成果を日本支部向けに2009年2/5の総会にあわせて発表予定。

##### 5) 見学会・講習会(事業WG)

各WGの活動はそれぞれを参照  
7/4 地下鉄副都心線渋谷駅見学

##### 6) 広報活動

SFPE-J ニュース(仮題)はそのまま「NPO 法人日本防火技術者協会」の広報ともなり日本防火技術者協会ニュース(JAFPE ニュース)の一部に掲載。18~21号 3回発行。(18号と19号は合併号)

#### シンポジウム開催概要報告

日時 平成21年2月5日(木)  
14時30分~17時30分  
場所 東京理科大学森戸記念館

##### 第一部

###### 「第7回性能設計シンポジウム報告」

2008年4月にオークランドで開催されたSFPEの国際シンポジウムにおけるケーススタディの紹介

「単一階段の高層集合住宅の性能的火災安全設計」

1. 主題解説
2. 建築計画の概要と解決すべき防火上の課題
3. 火災の進展に応じた段階的避難計画
4. 生起確率に基づく防煙計画
5. 空間計画に即した消防活動計画
6. 諸外国の性能設計の紹介

##### 第二部

###### 「老人福祉施設、学校教育施設の避難安全に関する研究会からの報告」



SFPE・J ニュース  
(SFPE 日本支部  
の活動 第22号)

#### SFPE 日本支部 2009年度通常総会

日時 2008年2月5日(木)  
14時00分~14時20分  
場所 東京理科大学森戸記念館

##### 〔議題内容〕

- 1) 2008年度活動報告
- 2) 2009年度活動計画報告
- 3) その他

##### 〔配付資料〕

- (1) SFPE 日本支部関係活動報告と計画
- (2) 会員名簿



WGの活動結果を報告、また施設への入  
所関係者を対象としたパンフレット「高齢  
者施設における火災安全チェック」を配布  
した。

## KFPA セミナー概要報告

**主題:** International Seminar on  
Fire Protection Technology &  
Insurance on High-rise and  
Large Space Building

**日時:** 平成 21 年 3 月 4 日(水)  
13:00~18:00

**場所:** 韓国ソウル市

**主催:** Korean Fire Protection Association  
KFPA は韓国の消防を母体とする外  
郭団体で、建物の防火診断等を主要業務  
としている団体。ソウルの一流ホテルで  
200 人以上の聴衆を集めて防火のセミ  
ナーを開くことができることから結構  
力のある団体と思われる。

SFPE のプレジデントのリチャー  
ド・テイビスが超高層ビルの防火上の問  
題点について講演、韓国の警察大学のチ  
ェン氏が台北 101 について、韓国の二  
人は保険の観点から超高層ビルの問題  
点について、そして日本から福井が前回  
の SFPE シンポジウムのケーススタ  
ディの成果、単一階段の高層集合住宅に  
ついて講演した。

世界的な不況の影響はあるとはいえ、  
韓国では今後 10 以上の超高層ビルの計  
画が予定されており、このテーマに関す  
る強い関心を感じた。

## シンポジウム開催概要報告

「防火技術者」の職能について提言す  
る！」

日本建築学会防火委員会防火技術職能  
検討WGは2006年1月に「防火技術  
者」は日本ではどうあるべきか? という  
シンポジウムを開催し、その後その職能・  
倫理などについて検討を進めてきた。今回  
「職能提言」として、「防火技術者」のあ  
り方や教育などについて「案」としてまと  
めた。これについて、海外の制度の紹介等  
も含め、広く識者の意見を聞くシンポジ  
ウムを開催した。また一級建築士制度の中  
の専門分野(構造・設備)の創設や海外のPE  
(技術士)制度なども踏まえて、アンケ  
ート調査などを実施したので、これも紹介  
された。

**主催** 日本建築学会防火委員会  
**日時** 3月12日(木) 13時 30分~  
17時 00分  
**会場** 建築会館会議室

- 内容** 司会 富松太基(日本設計)
- 防火技術者の意義:  
笠原勲(日本防火技術者協会)
  - オーストラリアの防火工学と防火工  
シニアリング:  
畑めぐみ(国土交通省総合政策局)
  - 日本での望むべき姿:  
中島秀男(明野設備研究所)
  - 建築学科および大学院における教育カ  
リキュラムの例と最近の変化:  
原田和典(京都大学)
  - アンケート報告と提言(案)の紹介:  
富松太基(日本設計)
  - まとめ  
田中哮義(京都大学・防火委員会委員長)

## 安全工学シンポジウム 2009 — 安全工学の創造的発展 — 開催のお知らせ

2009 年の安全工学シンポジウムは日  
本人間工学会が幹事学会で開催されます。  
当協会と関連のある、オーガナイズセッ  
ションやパネルディスカッションが予定さ  
れていますのでお知らせします。

**主催:** 日本学術会議総合工学委員会  
**幹事学会:** 日本人間工学会  
**共催:** 日本建築学会、日本火災学会他、38  
学協会

**日時:** 2009年7月9日(木)10日(金)  
**会場:** 機会振興会館 ホール・会議室、他  
(東京メトロ日比谷線神谷町駅下車徒歩6分)  
(都営地下鉄三田線御成門駅下車徒歩8分)  
**参加自由:** 参加費は無料。  
**講演予稿集**は当日会場で実費頒布  
(1部5,000円、学生1部2,000円)  
**問合先:** 安全工学シンポジウム事務局  
〒275-8575習志野市泉町1-2-1  
日本大学生産工学部鳥居塚研究室  
鳥居塚 崇wanishi@jsce.or.jp  
Email: safety2009@ergonomics.jp  
URL: <http://www.ergonomics.jp/>

## Journal of Fire Protection Engineering Vol.19 No.1 Feb. 2009

Pre-evacuation Data Collected from  
a Mid-rise Evacuation Exercise  
(中層ビルの避難訓練から収集した避難準  
備行動データ)  
*S.M.V. Gwynne and D.L. Boswell*

Understanding the Effectiveness of  
Notification Technologies in Assisting  
Vulnerable Populations  
(災害弱者層の支援のための火災通報技術  
の有効性の理解)  
*S.M.V. Gwynne, D.L. Boswell, and G.  
Proulx*

Thermo-mechanical Analysis of Fire  
Doors Subjected to a Fire  
Endurance Test  
(耐火試験時の防火戸の熱変形解析)  
*Mahmood Tabaddor, Pravinray D.  
Gandhi, and Gerald Jones*

SFPE Classic Paper Review: Fire  
Performance under Full-scale Test  
Conditions · A State Transition  
Model and Coupling Deterministic  
and Stochastic Modeling to  
Unwanted Fire.  
(FPE 古典的論文レビュー: 実規模火災実  
験における防火性能・火災の状態遷移モデ  
ルと確定論と確率論を結合した統計モデ  
ルの火災への適用)  
*Robert Brady Williamson*

## Fire Protection Engineering No.41 Winter 2009

Construction Fire Safety: Phase by  
Phase  
建設工事フェーズごとの火災安全  
Special considerations for each step  
of a construction, renovation or  
demolition project.  
(新築、改修、解体の各段階における特別  
な考察)  
*MatChibbaro, P.E.*

Fire Safety in Buildings Under  
Construction  
How FPEs can play a greater role in



keeping buildings safe during the construction process.

(工事中のビルの火災安全 工事期間にビルを安全に保つために、防火工学をどのように役立てることができるか)

*William Koffel, PE., FSFPE*

## Fire Sprinkler Systems During Construction

When should a fire sprinkler system be brought online?

(工事中のビルのスプリンクラー設備 スプリンクラー消火設備は、どの段階で機能させるべきか?)

*Russell P. Fleming, PE., FSFPE*

## Supplying Water for High-Rise Construction Projects

How to design standpipe systems for buildings in freezing temperatures.

(超高層ビル建設プロジェクトのための送水 凍結温度以下になる連結送水管の設計方法)

*Edward J. Prendergast, PE.*

## Fire Detection and Alarm Systems in Buildings Under Construction

The value of temporary systems and how to configure them.

(工事中のビルの火災感知と警報装置 仮設置システムの価値と構成方法)

*By NEMA*

## Fire Protection Engineering No.42 Spring 2009

## Peer Review and the Fire Protection Engineer

Considerations when working with owners and AHJs.

(ピア・レビューと防火技術者 所有者および行政当局と共動するときの注意事項)

*Carl F. Baldassarra, P.E., FSFPE*

## Use of Third-Party Fire Protection Services to Augment Federal Fire Protection Programs

The government's approach to fire protection reviews.

(第三者機関による防火サービスの利用に伴う連邦政府防火プログラムの増加 防火レビューに対する政府のアプローチ)

*Joshua W. Eivove, P.E., FSFPE, and David P. Klein, P.E.*

## SFPE's Guidelines for Peer Review in the Fire Protection Design Process

How the peer review process works.

(防火設計過程によるピア・レビューのためのSFPEのガイドライン ピア・レビューするとどうなるか)

*Morgan J. Hurley, P.E.*

## A Modern Approach to Determining Building Height and Area for Fire Safety

A proposed quantitative risk-based approach.

(火災安全のためにビルの高さや面積を決めるための現代的な方法 定量的リスクに基づくアプローチの案)

*John F. Devlin, P.E.*

## イベント紹介

### SFPE Introduction to Fire Dynamics Simulator and Smoke view Seminar

May 6-8, 2009 at the Sheraton

Inner Harbor Hotel in Baltimore, MD. 火災動力学シミュレータ(FDS)とスモークビュー(Smoke View)の講習会を2009年5月6日~8日ボルチモア(MD)のシェラトンインナーハーバーホテルにてSFPE主催で行います。

### SFPE Chapter Chat

June 7, 2009 being held from 1:00 p.m. to 3:00 p.m. at the [NFPA Conference & Expo](#) at McCormick Place Convention Center, South Building, Room S504abc, in Chicago

### SFPE Corporate 100 Forum

June 7, 2009 being held from 3:30 p.m. to 6:30 p.m. at the [NFPA Conference & Expo](#) at McCormick Place Convention Center, South Building, Room S504 abc, in Chicago 2009年6月7日に、シカゴ(イリノイ)マコーミック・プレイスコンベンションセンター南ビル Room S504abc で開催されるNFPA大会・博覧会において午後1時から午後3時までSFPE支部の交流会を開催します。また、コーポレート100(SFPE協賛企業)のフォーラムを午後3時30分から午後6時30分まで開催します。

## SFPE Sponsors Fire Protection Engineering Track

June 8-11, 2009 at [NFPA Conference & Expo](#)

being held at McCormick Place, Chicago, IL. Don't forget to visit us at Booth #308. SFPEは防火工学路線をサポートします 2009年6月8日~11日、マコーミックプレイス、シカゴ(イリノイ)で開催される米国防火協会NFPA大会・博覧会において、展示ブース308番に出展します。

## SFPE P.E. Exam Review Seminar

June 23-24, 2009. The SFPE Chicago Chapter is sponsoring the P.E. Review Seminar to be held in Chicago, IL.

SFPE P.E.試験レビューセミナー 2009年6月23日~24日。SFPEシカゴ支部は、シカゴ(イリノイ)で開催されるP.E.Review Seminarを後援しています。

## Human Behavior in Fire 2009

July 13-15, 2009. The 4th International Symposium will be held in Cambridge, UK. 第4国際シンポジウム「火災時の人間挙動2009」は、2009年7月13日~15日には英国ケンブリッジで開催されます。

## 2009 SFPE Online Course to Study for the Fire Protection Engineering P.E. Exam

July - October 2009 - 14 live 1.5 hour Online Sessions.

2009 防火工学 P.E.試験対策のためのSFPEオンライン講座は、7月から10月の間に14講座(計15時間)を開講します。

## The Annual Meeting: SFPE Professional Development Conference and Exposition

October 17-22, 2009 - Mark your calendar for the SFPE Annual Meeting being held at the Doubletree Paradise Valley Resort in Scottsdale, Arizona.

年次総会とSFPE職能開発会議・博覧会 SFPE年次総会は2009年10月17日~22日にスコッツデール(アリゾナ)の



# 日本防火技術者協会ニュース

特定非営利活動法人日本防火技術者協会

Doubletree Paradise Valley Resort で開催されます。

## 8th International Conference on Performance-Based Codes and Fire Safety Design Methods

June 16-18, 2010 - Mark your calendar to attend this biennial conference at Lund University in Sweden.

第8回性能規定と防火安全設計法に関する国際会議は、2010年6月16日～18日にスウェーデンのルンド大学で開催します。アブストラクト締切りは2009年7月10日です。

## 新入会員

新たに入会された個人会員 3 名の方々を記載しました。(敬称略)

### 〔会員〕

大豆生田 顕〔東京消防庁〕

青木 浩〔東京消防庁〕

田村 祐介〔-〕

〔合計 3 名〕

|        |    |     |
|--------|----|-----|
| 4月末会員数 | 個人 | 123 |
|        | 学生 | 13  |
| 合計 142 | 賛助 | 6   |

## 理事会等の開催結果

理事会を以下の日に実施しました。

1月26日(月)

3月12日(木)

## ホームページ開設中

NPO 法人日本防火技術者協会のホームページを開設中。

URL は、<http://www.jafpe.or.jp>

です。

SFPE 本部のホームページもご利用下さい。

URL は、<http://www.sfpe.org/>

です。

△